



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年4月28日

上場取引所 東・名

上場会社名 東京瓦斯株式会社
 コード番号 9531 URL <https://www.tokyo-gas.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 高史
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部 (氏名) 小森 力彌 TEL 03-5400-7736
 連結決算グループマネージャー
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	1,925,235	△1.9	101,508	8.3	102,735	14.9	43,382	△48.7
2019年3月期	1,962,308	10.4	93,704	△19.4	89,386	△19.9	84,555	12.8

(注) 包括利益 2020年3月期 40,250百万円(△40.9%) 2019年3月期 68,118百万円(1.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	98.07	—	3.8	4.1	5.3
2019年3月期	187.60	—	7.4	3.8	4.8

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 5,211百万円 2019年3月期 2,794百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	2,537,724	1,159,228	45.2	2,602.74
2019年3月期	2,428,149	1,171,345	47.7	2,575.99

(参考) 自己資本 2020年3月期 1,147,836百万円 2019年3月期 1,159,055百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	306,296	△270,798	23,171	151,218
2019年3月期	141,306	△203,462	27,628	93,032

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	27.50	—	32.50	60.00	26,996	32.0	2.4
2020年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00	26,460	61.2	2.3
2021年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00		—	

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を、現時点において合理的に算定することが困難であるため未定としております。今後、合理的な算定が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（参考）連結の範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数82社（増加8社、減少4社）、持分法適用関連会社15社（増加1社）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	442,436,059株	2019年3月期	451,355,759株
② 期末自己株式数	2020年3月期	1,424,746株	2019年3月期	1,410,673株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	442,379,702株	2019年3月期	450,718,735株

(参考) 個別業績の概要

2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	1,787,975	1.1	62,044	26.8	68,342	8.6	56,703	5.6
2019年3月期	1,768,567	10.6	48,920	△40.7	62,910	△34.4	53,717	△29.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	128.18	—
2019年3月期	119.18	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭		
2020年3月期	2,094,493	818,433	818,433	39.1	1,855.81			
2019年3月期	2,078,862	891,212	891,212	42.9	1,980.71			

(参考) 自己資本 2020年3月期 818,433百万円 2019年3月期 891,212百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 新型コロナウイルスの感染拡大による影響を、現時点において合理的に算定することが困難であることから、今回の連結及び個別業績予想を未定としております。今後、合理的な算定が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

2. 決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載することとしています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況	2
(2) 今後の見通し	6
2. 企業集団の状況	7
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	8
4. 連結財務諸表及び主な注記	9
(1) 連結貸借対照表	9
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	11
(連結損益計算書)	11
(連結包括利益計算書)	12
(3) 連結株主資本等変動計算書	13
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	15
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	17
① (継続企業の前提に関する注記)	17
② (追加情報)	17
③ (セグメント情報等)	17
④ (1株当たり情報)	20
⑤ (重要な後発事象)	20
5. 個別財務諸表	21
(1) 貸借対照表	21
(2) 損益計算書	23

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績・財政状態の概況

(当期の経営成績)

当期における我が国の経済は、輸出や生産の一部に弱さが残るものの、雇用・所得環境の改善など緩やかな回復基調にありましたが、相次ぐ自然災害や消費増税等により個人消費に力強さを欠く状況となりました。加えて新型コロナウイルスの感染拡大によりわが国並びに世界経済の先行きが見通せない極めて不透明な状況となってまいりました。

そのような経済環境の中、2016年4月の電力小売全面自由化に続く2017年4月のガス小売全面自由化により、エネルギー業界ではエネルギー事業者間の競争、さらには業種の垣根を超えた競争が激しさを増しております。また脱炭素化が世界的な潮流となる等、エネルギー事業を取り巻く環境は大きく変化いたしました。そうした中、当社グループは、総合エネルギー事業化とグローバル化によって、国内外のお客さまにお届けする付加価値を増大し、引き続き当社グループを選んでいただけるよう、さまざまな施策に積極的に取り組んでまいりました。

このような経済情勢や環境変化の下、電力の販売については小売お客さま件数増等により売上高が増加したものの、都市ガスの販売について小売お客さま件数減等により売上高が減少したこと等により、連結売上高は対前期比1.9%減の1兆9,252億円となりました。

一方営業費用については、電力販売における営業費等の増加があったものの、原油価格下落影響から都市ガス原材料費が減少したことに加え、経営効率化の一層の推進を図り、費用の抑制に最大限の努力を重ねてきたこと等により、同2.4%減の1兆8,237億円となりました。

この結果、営業利益は同8.3%増の1,015億円、経常利益は同14.9%増の1,027億円となりました。これに加え、特別利益として原料に関する契約精算益を116億円、特別損失として海外上流事業等の減損損失281億円及び投資有価証券評価損186億円を計上し、法人税等を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は同48.7%減の433億円となりました。

<当期の主なセグメント別概況>

①ガス

ガスセグメントの主要事業である都市ガス事業の当期の販売量は、前期と比べ8.8%減の13,855百万m³となりました。このうち、家庭用需要は、前期と比較して低気温であったものの、件数減等により3,124百万m³(対前期比3.6%減)となりました。

業務用需要は、件数減等により、2,497百万m³(同4.3%減)となりました。

工業用需要は、発電専用向け販売量減等により、6,397百万m³(同13.7%減)となりました。

他事業者向け供給は、供給先の需要減等により、1,837百万m³(同5.1%減)となりました。

また、ガス売上高は、都市ガスにおける販売量が前期を下回ったことに加え、原料費調整による売上単価減等により、前期に比べて583億円減少(△4.1%)し、1兆3,554億円となりました。

ガス販売量の減少や原油価格が前期より下落傾向にあったこと等により都市ガスの原材料費が減少した結果、営業費用全体では685億円減少(△5.2%)しました。

この結果、セグメント利益は前期に比べ102億円増加(11.1%)し、1,024億円となりました。

[2019年度連結都市ガス販売量]

		2019年度	2018年度	増減	増減率 (%)
小売お客さま件数	千件	9,129	9,821	△691	△7.0
取付メーター数	千件	11,954	11,818	136	1.1
都市ガス 販売量	家庭用	百万m3	3,240	△116	△3.6
	業務用	百万m3	2,609	△112	△4.3
	工業用	百万m3	7,413	△1,016	△13.7
	計	百万m3	10,222	△1,128	△11.3
	他事業者向け供給	百万m3	1,936	△99	△5.1
	合計	百万m3	15,198	△1,343	△8.8
平均気温	℃	16.7	17.0	△0.3	—

- (注) ① 小売お客さま件数は、ガス小売事業者としてのガス料金請求対象件数
 ② 取付メーター数は、休止中・閉栓中・他社小売分を含む導管事業者としてのメーター取付数
 ③ 業務用は、商業用、公用及び医療用
 ④ 都市ガス販売量は45MJ(メガジュール)/m3
 ⑤ 平均気温は、お客さまそれぞれの、ご使用期間(前月の検針日から当月の検針日まで)における気温を平均したもの

上記注記は、以後の記載においてすべて同じです。

[為替レート及び原油価格]

	2019年度	2018年度	増減		2019年度	2018年度	増減
為替レート (円/\$)	108.71	110.92	△2.21	原油価格 (\$/bbl)	67.79	72.15	△4.36

②電力

売上高は前期に比べ783億円増加(27.9%)し、3,586億円となりました。営業費用は783億円増加(29.0%)しました。

この結果、セグメント利益は前期とほぼ同額の101億円となりました。

[2019年度連結電力販売量]

		2019年度	2018年度	増減	増減率 (%)
小売お客さま件数	千件	2,350	1,742	608	34.9
電力 販売量	小売	百万kWh	6,555	1,967	30.0
	卸他	百万kWh	8,926	3,156	35.4
	合計	百万kWh	15,482	5,122	33.1

- (注) 小売お客さま件数は、電力小売事業者としての電気料金請求対象件数

③海外

売上高は前期に比べ70億円減少(△13.6%)し、439億円となりました。営業費用は24億円減少(△6.4%)しました。

持分法による投資利益が増加したものの、セグメント利益は前期に比べ21億円減少(△13.4%)し、132億円となりました。

なお、海外上流事業にかかる特別損失として減損損失224億円及び投資有価証券評価損159億円を計上しております。

④エネルギー関連

売上高は前期に比べ116億円減少(△3.2%)し、3,519億円となりました。営業費用は175億円減少(△5.0%)しました。

この結果、セグメント利益は58億円増加(51.9%)し、169億円となりました。

⑤不動産

売上高は前期に比べ1億円減少(△0.2%)し、445億円となりました。営業費用は7億円減少(△1.9%)しました。

持分法による投資利益が減少した結果、セグメント利益は前期に比べ5億円増加(6.2%)し、96億円となりました。

⑥ その他

売上高は前期に比べ154億円増加(14.2%)し、1,232億円となりました。営業費用は159億円増加(15.6%)しました。

持分法による投資利益が減少した結果、セグメント利益は前期に比べ5億円減少(△8.4%)し、57億円となりました。

[セグメント別の概況]

(単位：億円)

		ガス	電力	海外	エネルギー 関連	不動産	その他
売上高	2019年度	13,554	3,586	439	3,519	445	1,232
	(構成比)	(59.5%)	(15.7%)	(1.9%)	(15.5%)	(2.0%)	(5.4%)
	2018年度	14,137	2,803	509	3,635	446	1,078
	(構成比)	(62.4%)	(12.4%)	(2.3%)	(16.1%)	(2.0%)	(4.8%)
	増減額	△583	783	△70	△116	△1	154
	増減率	△4.1%	27.9%	△13.6%	△3.2%	△0.2%	14.2%
営業費用	2019年度	12,529	3,484	353	3,349	353	1,174
	(構成比)	(58.9%)	(16.4%)	(1.7%)	(15.8%)	(1.7%)	(5.5%)
	2018年度	13,214	2,701	377	3,524	360	1,015
	(構成比)	(62.4%)	(12.7%)	(1.8%)	(16.6%)	(1.7%)	(4.8%)
	増減額	△685	783	△24	△175	△7	159
	増減率	△5.2%	29.0%	△6.4%	△5.0%	△1.9%	15.6%
セグメント利益	2019年度	1,024	101	132	169	96	57
	(構成比)	(64.8%)	(6.4%)	(8.4%)	(10.7%)	(6.1%)	(3.6%)
	2018年度	922	101	153	111	91	62
	(構成比)	(63.9%)	(7.0%)	(10.6%)	(7.8%)	(6.3%)	(4.4%)
	増減額	102	△0	△21	58	5	△5
	増減率	11.1%	△0.2%	△13.4%	51.9%	6.2%	△8.4%

(注) 売上高には事業間の内部取引を含み、営業費用には配賦不能営業費用を含んでいません。セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益に持分法による投資損益を加減した金額と調整を行っています。

(当期の財政状態)

①資産、負債及び純資産の状況

資産は、2019年3月期末に比べ、その他の設備の増加(274億円)、その他の無形固定資産の増加(188億円)等により1,096億円増加し、2兆5,377億円となりました。

負債は、社債の増加等による有利子負債残高の増加(1,018億円)等により1,216億円増加し、1兆3,784億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上(433億円)等があったものの、剰余金の配当(△278億円)、自己株式の市場買付(△239億円)等による株主資本等の減少等により121億円減少し、1兆1,592億円となりました。

総資産が増加したことに対し、自己資本(株主資本及びその他の包括利益累計額の合計)が減少した結果、自己資本比率は45.2%と、2019年3月期末に比べ2.5ポイント低下しました。

[設備投資]

(単位：億円)

		2019年度	2018年度	増減	増減率 (%)
東京ガス	製造設備	101	186	△85	△45.3%
	供給設備	1,057	966	91	9.4%
	業務設備他	482	634	△152	△24.0%
	計	1,642	1,787	△145	△8.2%
連結子会社		677	491	186	37.8%
調整額		△48	△41	△7	—
合計		2,270	2,237	33	1.5%

②キャッシュ・フローの状況

(単位：億円)

科 目	2019年度	2018年度	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,062	1,413	1,649
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,707	△2,034	△673
財務活動によるキャッシュ・フロー	231	276	△45
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	△7	3
現金及び現金同等物の増減額	581	△352	933
現金及び現金同等物の期首残高	930	1,282	△352
現金及び現金同等物の期末残高	1,512	930	582

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果増加した現金及び現金同等物は、3,062億円となりました。これは、法人税等の支払額(△316億円)や利息の支払額(△110億円)があったものの、税金等調整前当期純利益の計上(675億円)及び減価償却費の計上(1,654億円)等により、現金及び現金同等物が増加したものです。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果減少した現金及び現金同等物は、2,707億円となりました。これは、長期貸付金の回収による収入(48億円)があったものの、設備投資等に伴う有形固定資産の取得による支出(△1,776億円)及び無形固定資産の取得による支出(△419億円)があったこと等により、現金及び現金同等物が減少したものです。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果増加した現金及び現金同等物は、231億円となりました。これは長期借入金の返済による支出(△433億円)、社債の償還による支出(△300億円)及び配当金の支払額(△278億円)があったものの、社債の発行による収入(900億円)及び長期借入れによる収入(715億円)等により現金及び現金同等物が増加したものです。

(2) 今後の見通し

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を、現時点において合理的に算定することが困難であるため未定としております。今後、合理的な算定が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

2. 企業集団の状況

<連結の範囲及び持分法の適用に関する事項>

①連結の範囲

- ・増加：8社…京都綾部太陽光発電(同)、TG Renewables 1 LLC、東京ガスリブソリューションズ(株)、(株)スミレナ、(株)ヒナタオエナジー、群馬安中太陽光発電(同)、安中ソーラー(同)、石川羽咋太陽光発電(同) (いずれも新規連結)
- ・減少：4社…東京ガス用地開発(株)(吸収合併)、東京ガス不動産ホールディングス(株) (吸収合併)、東京ガスライフバル西大田(株)(吸収合併)、TG Europower B.V. (会社清算)

②持分法の適用

- ・増加：1社…Heolios EnTG S.A.P.I. de C.V. (新規適用)

上記以外の項目については、最近の有価証券報告書(2019年6月27日提出)における「事業系統図(事業の内容)」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略します。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

将来のIFRS適用について、事業環境や適用による影響等を踏まえつつ、検討を進めております。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	234,433	224,515
供給設備	548,529	548,095
業務設備	49,586	48,492
その他の設備	447,608	475,093
休止設備	316	316
建設仮勘定	145,160	162,862
有形固定資産合計	1,425,634	1,459,377
無形固定資産		
のれん	1,306	16,269
その他無形固定資産	119,052	137,814
無形固定資産合計	120,359	154,084
投資その他の資産		
投資有価証券	225,212	216,052
長期貸付金	40,158	50,615
退職給付に係る資産	24	29
繰延税金資産	42,425	49,132
その他投資	47,950	46,407
貸倒引当金	△362	△405
投資その他の資産合計	355,409	361,831
固定資産合計	1,901,403	1,975,292
流動資産		
現金及び預金	93,092	151,288
受取手形及び売掛金	265,225	221,123
リース債権及びリース投資資産	19,647	20,363
商品及び製品	2,194	1,905
仕掛品	12,730	11,868
原材料及び貯蔵品	63,735	64,703
その他流動資産	71,306	91,748
貸倒引当金	△1,186	△570
流動資産合計	526,745	562,431
資産合計	2,428,149	2,537,724

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	334,998	404,998
長期借入金	394,542	429,541
繰延税金負債	17,517	18,531
退職給付に係る負債	75,262	71,976
ガスホルダー修繕引当金	2,990	3,122
保安対策引当金	1,776	593
器具保証引当金	14,057	12,985
ポイント引当金	1,450	1,000
資産除去債務	11,940	14,424
その他固定負債	64,640	51,555
固定負債合計	919,176	1,008,730
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	51,566	54,428
支払手形及び買掛金	69,605	78,593
短期借入金	5,133	6,507
未払法人税等	31,283	29,708
その他流動負債	180,037	200,527
流動負債合計	337,626	369,765
負債合計	1,256,803	1,378,495
純資産の部		
株主資本		
資本金	141,844	141,844
資本剰余金	1,634	2,067
利益剰余金	976,550	967,808
自己株式	△4,111	△3,875
株主資本合計	1,115,918	1,107,844
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,756	15,843
繰延ヘッジ損益	1,604	1,444
為替換算調整勘定	24,770	22,412
退職給付に係る調整累計額	△5,994	292
その他の包括利益累計額合計	43,137	39,992
非支配株主持分	12,289	11,391
純資産合計	1,171,345	1,159,228
負債純資産合計	2,428,149	2,537,724

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	1,962,308	1,925,235
売上原価	1,407,345	1,343,965
売上総利益	554,963	581,269
供給販売費及び一般管理費		
供給販売費	392,466	408,857
一般管理費	68,791	70,903
供給販売費及び一般管理費合計	461,258	479,761
営業利益	93,704	101,508
営業外収益		
受取利息	1,612	2,330
受取配当金	2,812	5,433
持分法による投資利益	2,794	5,211
雑収入	6,551	7,453
営業外収益合計	13,771	20,429
営業外費用		
支払利息	11,091	11,412
他受工事精算差額	1,750	2,151
雑支出	5,247	5,637
営業外費用合計	18,089	19,202
経常利益	89,386	102,735
特別利益		
固定資産売却益	29,306	—
投資有価証券売却益	6,420	—
契約精算益	—	11,627
特別利益合計	35,727	11,627
特別損失		
減損損失	—	28,152
投資有価証券評価損	7,865	18,643
特別損失合計	7,865	46,796
税金等調整前当期純利益	117,248	67,566
法人税、住民税及び事業税	26,113	31,196
法人税等調整額	6,823	△7,197
法人税等合計	32,936	23,999
当期純利益	84,311	43,567
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△244	184
親会社株主に帰属する当期純利益	84,555	43,382

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	84,311	43,567
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,528	△6,878
繰延ヘッジ損益	221	△850
為替換算調整勘定	△6,735	△1,916
退職給付に係る調整額	△2,073	6,150
持分法適用会社に対する持分相当額	△78	178
その他の包括利益合計	△16,193	△3,316
包括利益	68,118	40,250
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	68,401	40,238
非支配株主に係る包括利益	△283	12

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	141,844	1,898	936,635	△3,642	1,076,736
会計方針の変更による累積的影響額					—
会計方針の変更を反映した当期首残高	141,844	1,898	936,635	△3,642	1,076,736
当期変動額					
剰余金の配当			△24,932		△24,932
親会社株主に帰属する当期純利益			84,555		84,555
自己株式の取得				△20,051	△20,051
自己株式の処分				2	2
自己株式の消却			△19,580	19,580	
連結子会社増加に伴う変動額					—
連結子会社減少に伴う変動額			△128		△128
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△263			△263
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△263	39,914	△469	39,182
当期末残高	141,844	1,634	976,550	△4,111	1,115,918

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	30,282	△251	33,206	△3,945	59,291	12,405	1,148,433
会計方針の変更による累積的影響額							—
会計方針の変更を反映した当期首残高	30,282	△251	33,206	△3,945	59,291	12,405	1,148,433
当期変動額							
剰余金の配当							△24,932
親会社株主に帰属する当期純利益							84,555
自己株式の取得							△20,051
自己株式の処分							2
自己株式の消却							—
連結子会社増加に伴う変動額							—
連結子会社減少に伴う変動額							△128
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△263
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△7,525	1,856	△8,435	△2,049	△16,154	△115	△16,269
当期変動額合計	△7,525	1,856	△8,435	△2,049	△16,154	△115	22,912
当期末残高	22,756	1,604	24,770	△5,994	43,137	12,289	1,171,345

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	141,844	1,634	976,550	△4,111	1,115,918
会計方針の変更による累積的影響額			6		6
会計方針の変更を反映した当期首残高	141,844	1,634	976,556	△4,111	1,115,925
当期変動額					
剰余金の配当			△27,853		△27,853
親会社株主に帰属する当期純利益			43,382		43,382
自己株式の取得				△24,038	△24,038
自己株式の処分				1	1
自己株式の消却			△24,272	24,272	
連結子会社増加に伴う変動額			△5		△5
連結子会社減少に伴う変動額					-
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		432			432
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	432	△8,748	235	△8,080
当期末残高	141,844	2,067	967,808	△3,875	1,107,844

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	22,756	1,604	24,770	△5,994	43,137	12,289	1,171,345
会計方針の変更による累積的影響額							6
会計方針の変更を反映した当期首残高	22,756	1,604	24,770	△5,994	43,137	12,289	1,171,352
当期変動額							
剰余金の配当							△27,853
親会社株主に帰属する当期純利益							43,382
自己株式の取得							△24,038
自己株式の処分							1
自己株式の消却							-
連結子会社増加に伴う変動額							△5
連結子会社減少に伴う変動額							-
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							432
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△6,913	△160	△2,358	6,287	△3,144	△898	△4,042
当期変動額合計	△6,913	△160	△2,358	6,287	△3,144	△898	△12,123
当期末残高	15,843	1,444	22,412	292	39,992	11,391	1,159,228

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	117,248	67,566
減価償却費	157,574	165,410
減損損失	888	28,152
契約精算益	—	△11,627
長期前払費用償却額	4,306	4,263
有形固定資産除却損	2,248	2,164
投資有価証券評価損益 (△は益)	7,865	18,643
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,039	5,206
保安対策引当金の増減額 (△は減少)	△1,338	△1,182
器具保証引当金の増減額 (△は減少)	4,073	△1,072
受取利息及び受取配当金	△4,425	△7,763
支払利息	11,091	11,412
持分法による投資損益 (△は益)	△2,794	△5,211
売上債権の増減額 (△は増加)	△46,191	52,646
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△18,336	172
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,321	8,952
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△3,002	7,979
未収入金の増減額 (△は増加)	△2,541	△1,619
その他	△53,083	△9,541
小計	169,300	334,549
利息及び配当金の受取額	9,387	14,510
利息の支払額	△10,809	△11,087
法人税等の支払額	△26,571	△31,676
営業活動によるキャッシュ・フロー	141,306	306,296
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△17,603	△23,989
投資有価証券の売却及び償還による収入	12,082	1,916
有形固定資産の取得による支出	△168,144	△177,664
無形固定資産の取得による支出	△39,491	△41,908
長期前払費用の取得による支出	△8,561	△2,183
長期貸付けによる支出	△12,238	△16,989
長期貸付金の回収による収入	4,074	4,853
差入保証金の差入による支出	△788	△2,709
差入保証金の回収による収入	88	1,855
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,054	△15,134
その他	28,174	1,156
投資活動によるキャッシュ・フロー	△203,462	△270,798

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	10,000	△10,000
リース債務の返済による支出	△1,613	△2,646
長期借入れによる収入	59,354	71,542
長期借入金の返済による支出	△23,726	△43,390
社債の発行による収入	70,000	90,000
社債の償還による支出	△40,000	△30,000
自己株式の取得による支出	△20,051	△24,038
配当金の支払額	△24,936	△27,839
その他	△1,397	△454
財務活動によるキャッシュ・フロー	27,628	23,171
現金及び現金同等物に係る換算差額	△710	△489
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△35,238	58,179
現金及び現金同等物の期首残高	128,271	93,032
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	6
現金及び現金同等物の期末残高	93,032	151,218

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

① (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

② (追加情報)

当期に新たに構築した大規模な基幹システムを、当社は無形固定資産として30,767百万円で取得しました。この耐用年数は、利用可能期間を見積った結果、10年としています。

③ (セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、天然ガスを原料として生み出されるエネルギーである都市ガスの他、リキッドガス事業、LNG販売等を含む「ガス」を事業構造の中核に、新たなグループ収益の柱として捉える「電力事業」、グローバル企業グループの実現を目指して海外に事業を展開している「海外事業」、そしてエネルギーの活用事業であるエンジニアリングソリューション事業等の「エネルギー関連」を主な製品・サービスとして事業活動を展開しています。

さらに、保有不動産の効率的活用も収益基盤の一つとして事業展開していることから、当社グループは「ガス」、「電力」、「海外」、「エネルギー関連」及び「不動産」の5つを報告セグメントとしています。

各報告セグメントの主な製品・サービスは以下のとおりです。

「ガス」…都市ガス、リキッドガス事業（液化石油ガス、産業ガス）、LNG販売等

「電力」…電力

「海外」…海外資源開発・投資、エネルギー供給等

「エネルギー関連」…エンジニアリングソリューション事業（エンジニアリング、エネルギーサービス等）、ガス器具、ガス工事、建設等

「不動産」…土地及び建物の賃貸及び管理等

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、最近の有価証券報告書（2019年6月27日提出）における連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項における記載から重要な変更はありません。

報告セグメントの利益は、営業利益に持分法による投資損益を加減した数値です。

セグメント間の内部売上高及び振替高は連結会社間の取引であり、市場価格等に基づいています。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務 諸表計上額 (注3)
	ガス	電力	海外	エネルギー 関連	不動産	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	1,302,131	280,178	38,845	308,679	21,880	1,951,716	10,591	1,962,308	—	1,962,308
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	111,578	130	12,068	54,918	22,720	201,415	97,270	298,685	△298,685	—
計	1,413,709	280,308	50,913	363,598	44,601	2,153,131	107,862	2,260,994	△298,685	1,962,308
セグメント利益										
営業利益	92,227	10,164	13,135	11,188	8,535	135,251	6,272	141,524	△47,819	93,704
持分法による 投資利益	—	—	2,174	—	599	2,774	19	2,794	—	2,794
計	92,227	10,164	15,309	11,188	9,135	138,026	6,292	144,318	△47,819	96,498
セグメント資産	1,301,618	110,967	285,749	251,591	229,642	2,179,569	47,043	2,226,613	201,535	2,428,149
その他の項目										
減価償却費	123,138	7,844	9,594	10,174	7,272	158,024	3,259	161,283	△3,708	157,574
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	154,313	7,326	6,483	22,069	26,518	216,710	2,903	219,613	△4,394	215,219

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報処理サービス事業、船舶事業等を含んでいます。

2. 調整額は以下のとおりです。

(1) セグメント利益の調整額△47,819百万円には、セグメント間取引消去△547百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△47,272百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

(2) セグメント資産の調整額201,535百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産266,977百万円及びセグメント間の債権の相殺消去△65,442百万円が含まれています。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない金融資産等です。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益に持分法による投資損益を加減した金額と調整を行っています。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務 諸表計上額 (注3)
	ガス	電力	海外	エネルギー 関連	不動産	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	1,195,898	358,005	36,838	302,761	21,575	1,915,079	10,156	1,925,235	—	1,925,235
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	159,526	625	7,144	49,148	22,954	239,399	113,050	352,450	△352,450	—
計	1,355,425	358,630	43,983	351,910	44,529	2,154,479	123,207	2,277,686	△352,450	1,925,235
セグメント利益										
営業利益	102,433	10,141	8,606	16,995	9,151	147,328	5,750	153,079	△51,571	101,508
持分法による 投資利益	—	—	4,649	—	547	5,196	15	5,211	—	5,211
計	102,433	10,141	13,255	16,995	9,698	152,525	5,766	158,291	△51,571	106,720
セグメント資産	1,309,752	167,301	258,780	254,294	258,050	2,248,178	46,163	2,294,342	243,381	2,537,724
その他の項目										
減価償却費	126,383	8,743	11,128	11,103	7,132	164,491	4,924	169,415	△4,005	165,410
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	162,385	6,185	9,032	18,017	31,464	227,085	2,747	229,833	△4,958	224,874

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報処理サービス事業、船舶事業等を含んでいます。

2. 調整額は以下のとおりです。

(1) セグメント利益の調整額△51,571百万円には、セグメント間取引消去△237百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△51,333百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

(2) セグメント資産の調整額243,381百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産327,645百万円及びセグメント間の債権の相殺消去△84,263百万円が含まれています。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない金融資産等です。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益に持分法による投資損益を加減した金額と調整を行っています。

④ (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	2,575円99銭	2,602円74銭
1株当たり当期純利益	187円60銭	98円07銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していない。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりである。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	84,555	43,382
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	84,555	43,382
普通株式の期中平均株式数(千株)	450,719	442,380

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりである。

	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当連結会計年度末 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	1,171,345	1,159,228
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	12,289	11,391
(うち非支配株主持分(百万円))	12,289	11,391
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	1,159,055	1,147,836
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(千株)	449,945	441,011

⑤ (重要な後発事象)

連結決算日以降の原油の需要の落ち込みを背景とした原油・天然ガス価格の下落等は、当社グループの経営成績および財政状態に影響を与える可能性があります。現時点において影響額を合理的に算定することが困難であります。

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	238,636	228,801
供給設備	541,740	541,353
業務設備	64,729	45,482
附帯事業設備	5,587	5,461
休止設備	316	316
建設仮勘定	109,756	82,475
有形固定資産合計	960,766	903,890
無形固定資産		
特許権	10	10
借地権	1,763	1,805
のれん	100	86
その他無形固定資産	95,815	121,706
無形固定資産合計	97,690	123,608
投資その他の資産		
投資有価証券	65,711	54,421
関係会社投資	364,614	375,889
長期貸付金	41	35
関係会社長期貸付金	133,053	156,738
出資金	13	13
長期前払費用	23,848	14,956
繰延税金資産	26,914	29,943
その他投資	8,534	7,789
貸倒引当金	△336	△442
投資その他の資産合計	622,395	639,344
固定資産合計	1,680,852	1,666,843
流動資産		
現金及び預金	37,225	84,563
受取手形	1,139	1,785
売掛金	187,677	148,758
関係会社売掛金	39,152	44,284
未収入金	7,848	7,077
製品	113	94
原料	44,350	36,937
貯蔵品	10,339	11,456
前払金	1,156	1,162
前払費用	1,126	1,606
関係会社短期債権	25,919	34,327
その他流動資産	43,183	56,234
貸倒引当金	△1,223	△638
流動資産合計	398,009	427,650
資産合計	2,078,862	2,094,493

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	334,998	404,998
長期借入金	331,762	341,932
関係会社長期債務	361	0
退職給付引当金	59,078	64,656
ガスホルダー修繕引当金	2,631	2,695
保安対策引当金	1,776	593
器具保証引当金	14,057	12,985
ポイント引当金	1,450	1,000
資産除去債務	316	318
その他固定負債	36,484	17,933
固定負債合計	782,917	847,114
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	40,536	45,968
買掛金	39,923	45,492
未払金	43,239	55,912
未払費用	50,517	49,115
未払法人税等	22,552	22,574
前受金	7,912	7,743
預り金	1,534	1,482
関係会社短期借入金	135,962	119,501
関係会社短期債務	48,233	63,082
資産除去債務	—	411
その他流動負債	14,319	17,662
流動負債合計	404,732	428,946
負債合計	1,187,649	1,276,060
純資産の部		
株主資本		
資本金	141,844	141,844
資本剰余金		
資本準備金	2,065	2,065
資本剰余金合計	2,065	2,065
利益剰余金		
利益準備金	35,454	35,454
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	6,161	6,013
海外投資等損失準備金	6,766	4,393
原価変動調整積立金	141,000	141,000
別途積立金	339,000	339,000
繰越利益剰余金	210,782	146,578
利益剰余金合計	739,165	672,439
自己株式	△4,111	△3,875
株主資本合計	878,964	812,473
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	22,271	15,287
繰延ヘッジ損益	△10,023	△9,327
評価・換算差額等合計	12,248	5,959
純資産合計	891,212	818,433
負債純資産合計	2,078,862	2,094,493

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
ガス事業売上高		
ガス売上	1,193,670	1,071,736
託送供給収益	10,374	27,567
事業者間精算収益	7,212	7,202
ガス事業売上高合計	1,211,256	1,106,506
売上原価		
期首たな卸高	110	113
当期製品製造原価	763,479	643,530
当期製品仕入高	9,432	10,385
当期製品自家使用高	1,928	1,786
期末たな卸高	113	94
売上原価合計	770,980	652,148
売上総利益	440,276	454,357
供給販売費	343,410	355,373
一般管理費	70,090	72,965
供給販売費及び一般管理費合計	413,500	428,339
事業利益	26,776	26,018
営業雑収益		
受注工事収益	41,805	42,437
その他営業雑収益	117,709	118,923
営業雑収益合計	159,515	161,361
営業雑費用		
受注工事費用	40,259	41,565
その他営業雑費用	104,058	94,355
営業雑費用合計	144,318	135,921
附帯事業収益	397,794	520,107
附帯事業費用	390,847	509,521
営業利益	48,920	62,044

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業外収益		
受取利息	417	418
受取配当金	1,885	1,730
関係会社受取配当金	14,201	12,181
受取賃貸料	5,703	3,553
雑収入	7,536	6,399
営業外収益合計	29,745	24,283
営業外費用		
支払利息	4,111	4,065
社債利息	5,033	5,286
社債発行費償却	384	472
他受工事精算差額	1,791	2,181
雑支出	4,435	5,980
営業外費用合計	15,755	17,986
経常利益	62,910	68,342
特別利益		
投資有価証券売却益	4,419	—
契約精算益	—	9,689
特別利益合計	4,419	9,689
特別損失		
投資有価証券評価損	—	2,040
特別損失合計	—	2,040
税引前当期純利益	67,329	75,991
法人税等	13,850	20,488
法人税等調整額	△237	△1,200
法人税等合計	13,612	19,287
当期純利益	53,717	56,703